



令和4年12月21日  
統合幕僚監部

(お知らせ)

### ロシア海軍艦艇の動向について

令和4年12月20日(火)午後5時頃、海上自衛隊は、対馬(長崎県)の北東約80kmの海域において、同海域を南西進するロシア海軍スラバ級ミサイル巡洋艦1隻(艦番号「011」)、ウダロイI級駆逐艦1隻(艦番号「543」)、ステレグシチー級フリゲート2隻(艦番号「333」及び「339」)の計4隻を確認した。

その後、20日(火)から21日(水)にかけて、これらの艦艇が対馬海峡を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第4航空群所属「P-1」(厚木)及び第3ミサイル艇隊所属「しらたか」(佐世保)により、情報収集・警戒監視を行った。

スラバ級ミサイル巡洋艦（艦番号「011」）



ウダロイ I 級駆逐艦（艦番号「543」）



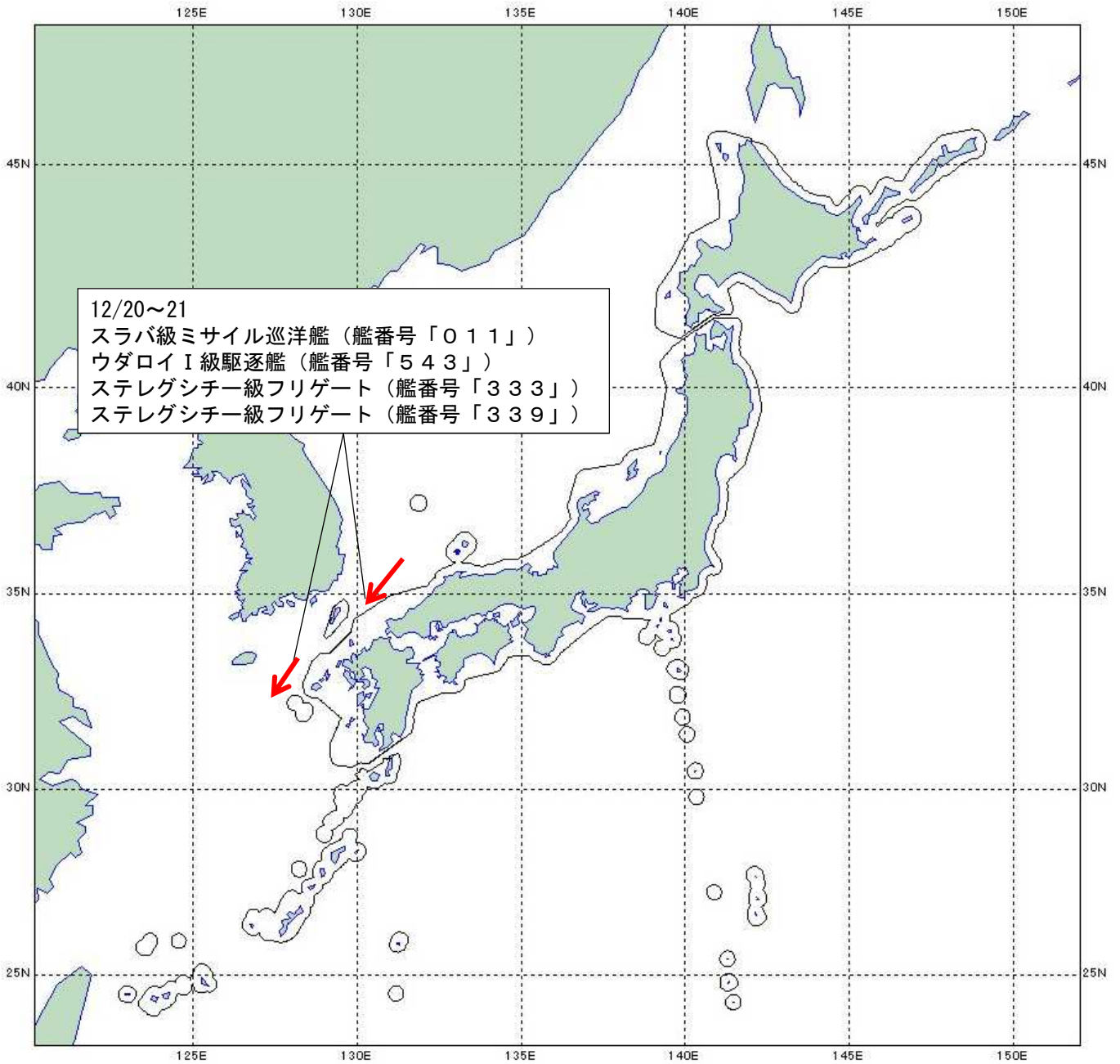
ステレグシチー級フリゲート（艦番号「333」）



ステレグシチー級フリゲート（艦番号「339」）



# 行動概要



→ : ロシア海軍艦艇